

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、芳川圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和6年3月6日（水）9時半から11時まで
参加者	委員：14人 事務局：4人 その他：7人（市役所・南行政センター・地域包括支援センター）
場所	南行政センター 大会議室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 芳川圏域生活支援体制づくり協議体 会長</p> <p>3. 協議事項</p> <p>① 前回の振り返り 生活支援コーディネーターより、第2回芳川圏域生活支援体制づくり協議体の振り返りをした。</p> <p>② 【活動紹介】移動スーパーについて 報告 昨年度訪問をした移動スーパーから今年度新たに稼働を始めた移動スーパーまで、拠点6地点、4企業を紹介した。各社の移動スーパーの特徴、拠点の実際の様子について情報提供をした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 芳川地区老間町 株式会社遠鉄ストア 南浅田号</li> <li>2. 五島地区遠州浜 株式会社遠鉄ストア 南浅田号</li> <li>3. 五島地区遠州浜 株式会社杏林堂 とくし丸</li> <li>4. 五島地区西島町 株式会社バイオあつみ とくし丸</li> <li>5. 河輪地区河輪町下 株式会社バイオあつみ とくし丸</li> <li>6. 芳川地区石原町 合同会社エイト はじ丸</li> </ol> <p>③ 【情報共有】移動スーパーの拠点について 芳川圏域内をまわる移動スーパーの拠点のうち、近隣住民が来て良い拠点を落とし込んだGoogleマップを共有した。</p> <p>④ 【意見交換】各地区における今後の方向性や課題について 各地区に分かれ意見交換をした。</p> <p>～芳川地区グループワーク～</p> <p>■買い物資源、買い物手段について ＜スーパー、薬局＞遠鉄ストア西伝寺店／遠鉄ストア立野店／杏林堂薬局芳川店／マム頭陀寺店／マックスバリュ浜松立野店／ウエルシア参野店 他</p>

<移動スーパー>杏林堂とくし丸／遠鉄ストア南浅田号／合同会社エイトはじ丸

<宅配>杏林堂（2000円～配達無料）／クイックパック／ヨシケイ／おうちコープ 他

・資源は沢山ある。選択肢が増えることは良いこと。これら以外にもアマゾンや楽天など自宅で買い物できる手段はあり、日用品を買うには便利だと思う。しかしネットを使って注文するのは高齢者には難しい。

・おうちコープは近所でも利用する人が多く、トラックをよく見かける。移動スーパーなどでは商品が限られてしまうため、全国の商品を買えるというのが良いのかもしれない。

・最低限のものを買いたいということであれば移動スーパーで良いが、もっと買いたいものはあるかもしれない。欲しいものが買えないと要求がエスカレートし、わがままな意見を言うお年寄りもいるのではないかな。

・移動スーパーについて民生委員の定例会では情報を流している。シニアクラブ、サロンでの周知や歳末の友愛訪問（芳川南ではタオルを配る）での周知はできるかもしれない。

・以前と比べると個人商店が多くつぶれてしまった。昔は買い物といえば芳川で、芳川に行けばなんでもあった。100あったうち今は2が残っているくらい。

#### ■現在の芳川地区の状況

・恩地町の一部は市街化区域となっていて新築の家・人口が増えている。

・芳川町は高齢者が増えている。土地が狭いため2世帯で住むには狭く、高齢者だけが残るケースが多いと感じる→困りごとのある高齢者世帯もあるのでは？

・安松町では高齢化が進んでいるように感じる。車手放している高齢者も近くにいる。→4メートル道路売りに売れず、住み続けているケースもある。

・参野町（県営芳川団地）、老間町（ビレッジハウス老間）に団地がある。隣り合わせで部屋を借りている人も多い。団地に住むには所得制限があるため、経済的に困っている人が多いのではないかな。

・居場所についてはサロンがない地区も多い。シニアクラブ、サロンでは新しい人が入ってこないという課題がある。

#### ～五島地区グループワーク～

・移動スーパーが来ている地点を地図に落とし込むと、とても分かりやすい。

・遠州浜には多くの移動スーパーが来ているが、その他の町は少ない。

→遠州浜は単身高齢者が多いが、その他の町は多世代で生活している、まだ車の運転ができる人が多いため、現在はニーズが比較的少ないのかもしれない。少子高齢化が進んでいけば、ニーズが増加していく可能性はある。移動スーパー以外にも、高齢化に伴う対策が必要なのでは？（居場所？体力づくり）

・食事に困った方には配色サービスの手配をする。お弁当を持ってきてもらうだけなので、会話や交流がほとんどない。できれば、移動スーパーを利用して、自分の足で行っ

て、他人とコミュニケーションをとれるようになってほしい。今後、介護保険の支援が人的、財源的にも利用が難しくなる可能性が高い。

・遠州浜のサロンがR5. 3月に終わってしまった。通っていた人から、無くなってしまい寂しい、集いの場がほしいという声あり。

・江之島町公会堂を活用して、何かしたいと考えている。移動スーパーや居場所などができたら・・・

・福祉課題は隣近所の付き合いが上手くいけばほとんど解決する。

・遠鉄ストアの送迎バス（月・水・金）が来ているが、利用者間の人間関係が上手くいかず利用できない人がいるらしい。

### ～河輪地区グループワーク～

#### ■移動スーパーについて

・（河輪町下）遠鉄ストアの移動スーパーを夫婦が利用し始めた。遠方に住む子どもが両親を心配して契約したようだ。先日、移動スーパーを見に行ったときは、近隣の男性1名、女性2名が利用していた。

・（三新町）数年前にシニアクラブで買い物の課題があがり、三新町公民館と三新町下公民館に杏林堂薬局のとくし丸を呼んでいた。三新町下公民館の買い物客には、毎回沢山買い物をし、買い物を楽しんでいる男性がいたが、家族に余分な買い物を控えるよう言われたようで利用をやめてしまった。三新町公民館は、そもそも利用が少なかった。買い物客がいなくなってしまうため、知らないうちに移動スーパーが来なくなってしまった。

（なお、三新町下公民館は取り壊し予定。）

⇒河輪地区の住民が買い物をできる場所が少ないと感じているのは事実であると思う。周囲の高齢者に移動スーパーが来たら利用したいかと聞けば、利用したいという。しかし、実際は子どもに買い物につれていってもらっていたり、子どもが買い物をしていたり、何らかの方法で買い物できているため、移動スーパーの利用につながらない。

⇒3年前に移動スーパーを呼んだのは、時期尚早だったかもしれない。現在は、もっとニーズがあるかもしれない。

⇒移動スーパーに特化せず、普段どのように買い物をしているかなど、地区内の高齢者の買い物の実態把握をするため、シニアクラブでアンケートをとるのはどうか。

⇒シニアクラブに来られる人は元気な高齢者が多いので、買い物に困っている人の声を拾えないのではないか。

⇒シニアクラブがない町もあるので、声を拾える人に偏りが出るのはないか。

#### ■宅配について

・（東町）町内にはコープやヨシケイの宅配を頼んでいる人がいる。自身もワタミの宅食を頼んでいる。

・（西町）西町には、お弁当を頼んでいる家が3件ある。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(河輪町上) 宅配や配食は玄関先に届けられるため、利用している世帯を把握することができる。</li> <li>⇒食事は一般的に1日3回とるため、買い物の主な目的となる。しかし、配食を利用している人が多いと思われ、食料品以外の買い物となると日用品となる。日用品は月に1度や2度の買い物で済むため、こういった状況が移動スーパーのニーズが少ない一因となっているかもしれない。</li> </ul> <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと同居しているが、子どもは日中仕事に出ており、日中独居の高齢者が多い。</li> <li>・長田町在住の高齢者に関して、芳川地区社協へ家事支援（ゴミ出し）の相談があったという。</li> <li>⇒河輪地区社協が家事支援事業を実施していないため、隣の芳川地区へ相談された可能性がある。</li> <li>⇒河輪地区は昔ながらの隣組が残っているため、家事支援事業がなくとも、隣同士で支え合っている。</li> <li>⇒ゴミ出しに困った場合は、まず自治会に相談してもらうと良い。</li> <li>⇒民生委員児童委員にもできることがあると思うので、そういうケースは情報提供してほしい。</li> </ul> <p>4. その他 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度替わりによる所属や役職の変更、協議体委員の継続についての調査</li> <li>・4月13日(土) 「芳川の里いきいきラボ」がスタート</li> </ul> <p>毎月第二土曜日開催予定 場所：特別養護老人ホームいしはらの里1階喫茶ルーム（石原町749番地）</p> <p>5. 閉会 芳川圏域生活支援体制づくり協議体 副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芳川地区では、シニアクラブ、サロンや民生委員の友愛訪問での移動スーパーの情報周知を検討していく。</li> <li>・五島地区では、江之島町公会堂を活用し移動スーパーや居場所などの拠点を創出することを目指して協議を進めていく。</li> <li>・河輪地区では、普段どのように買い物をしているかなど、地区内の高齢者の買い物の実態把握をするため、シニアクラブでアンケートをとることを検討していく。</li> </ul>